

特集 ユーザー企業ルポ ～21世紀の選択～

アイマー・プランニング

インキ供給量制御システム「IPCシステム」

東洋紙業(株)の奈良工場(奈良県磯城郡川西町田735、北村則幸工場長)は、全国に5カ所ある同社の工場の中で、主にビジネスフォームやDMなど情報処理系の印刷を行っている工場である。同工場は、アイマー・プランニング(株)京都府伏見区)のインキ供給量制御システム「IPCシステム」を搭載したヤコシ製9色印刷機を2007年に新規導入。生産性向上、品質の安定、ヤレ紙やインキの削減、省力化など様々な場面で効果を発揮しており、カラー印刷の競争力強化につながっている。

東洋紙業 奈良工場

同社は昭和6年に創業を設備し、同社のビジネス社。昭和63年に新設した役割を担っているほか、奈良工場には、現在約10名が勤務している。印刷を企画から封入封緘、総面積3107坪・延床 発送まで一貫生産できる面積710平米の敷地 設備を有している。に9台のフォーム輪転機 公的認証の取得に全社



IPCシステムを搭載する9色機の前で北村工場長(右)と松下課長

的に力を入れている同社では、奈良工場においてインキ供給量制御システム「IPCシステム」もISO2001、ISO9001、ISO14001、ISO27001、ISO28000に導入した。4001、プラバシの4、M、K、Sなどの「新しい印刷機の導入 認証を取得、高いレベルと合わせて」ということで、品質管理と環境対策に力を入れている。だが、当時の印刷課長が



レポート印刷時は1度使用したデータを呼び出すだけで



分割されたダクターローラーがインキつぼに接触する長さを制御することによりインキを供給(=IPCシステム)

レポート印刷時のメリットを高く評価している。さらに、IPCシステムはインキ量をデータに 対して正確に供給できるため、「省力化」の面でも効果があるようだ。「運用は9色機であれば2人のオペレーターは当然であるが、IPCシステムを稼働しているため、当工場の9色機は1人のオペレーターで運転を行っている」と北村工場長

カラー印刷の競争力強化

生産性向上、ヤレ紙やインキロス削減、省力化に貢献

る工場として、公的な「IPCシステム」に非 頼を獲得している。特に 常に興味を持っていて、ISO9001は1999年12月、印刷業でもいたインキ読み出しシステム「IPCシステム」の導入が、読 証を取得している。そんな奈良工場では、2007年、インキの9色印刷機を新規導入すると合わせ、ア ーシステムで作成された

データをもとに、インキ 盛る機能により、スター ーの仕事時にIPCシ ステムの効果を改めて確 認することができる。9 色機の隣にはIPCシス テムを搭載していない8 色機を設置しているが、 同時に印刷を開始して いるものの、紙の量や立ち上がり の時間が全く違う。 同社オペレーターも

現場責任者の印刷課長が 惚れ込んだ「IPCシス テム」の魅力は、

「IPCシステムは、同 ーローラー(呼び出しロ ーラー)がインキつぼに 接触する長さ(時間)を 制御することにより、イ ンキを供給するシステム である。従来のシステム

では、インキが一定の 量で供給されるため、 印刷の間にインキが 溜まり、インキの濃 度が上がり、印刷の 品質が低下する。IPC システムは、インキの 濃度を一定に保つた 状態で供給するため、 印刷の品質が安定し、 インキのロスも削減 できる。また、インキ の濃度を一定に保つ た状態で供給するため、 印刷の品質が安定し、 インキのロスも削減 できる。また、インキ の濃度を一定に保つ た状態で供給するため、 印刷の品質が安定し、 インキのロスも削減 できる。」

コスト削減・生産効率アップ

インキ供給量自動制御システム

商業用オフセット 輪転機に搭載!

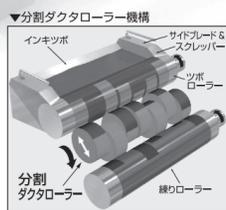
★効果絶大! 好評稼働中!!

★搭載実績多数有り



IPC <インキリセットコントロール>
●つぼの濃度を一定にした、インキ濃度一定方式のインキ供給システム

- ◎生産効率25%up: 濃度管理による色調整
- ◎損紙削減: 1ジョブあたり20枚以下、損紙率6%以内を実現
- ◎版替え作業時間の短縮: 版替え作業、色調時間が従来の1/3に短縮
- ◎品質安定: 小ロット、レポート印刷で素早く濃度が安定



▼分割ダクターローラー機構
インキつぼ、ワイドロード&スプレッパ、ツボローラー、分割ダクターローラー、線りローラー

AFC

<オートファンテッククリーニング>
●インキつぼを覆うカバーフィルムを用いて、インキつぼ・つぼローラーを自動洗浄します。

- ◎洗浄作業の効率化
全インカー約5分で洗浄完了
つぼ洗浄時間、大幅短縮



IPC・AFC 国内外特許取得

アイマー・プランニング株式会社
〒612-8207 京都市伏見区横大路三栖山城屋敷町108

TEL.075-603-3878 FAX.075-603-3877
URL http://www.imer.jp E-mail: sec@imer.jp

